

第 177 回 計測技術委員会議事録（案）

日 時 2023 年 1 月 27 日（金） 14:00～16:30

場 所 Zoom によるオンライン開催

出席者 委員長 仲嶋（福山大）

副委員長 山田（産総研）

委 員 井上（三菱電機）、河村（アンリツ）、福本（佐賀大）

藤井（NICT）、古川（埼玉工大）、松村（日大）

参 加 木本（佐賀大）

顧 問 大谷（日大）

幹 事 作本（日大）

幹事補佐 小平（日電検）、白井

資 料

177-2 2023 年度計測技術委員会活動計画三次案

177-3 2023 年度計測研究会実施計画三次案

177-4 2022 年度計測技術委員会活動状況

177-5 活動資金取り下げのお願い

177-6 令和 4 年優秀論文発表賞受賞者

運営委員会報告資料がなかったため、資料 177-1 は欠番となります。

議 事

1 前回議事録の確認

- ・異議なく承認された。

2 2023 年度計測技術委員会活動計画三次案

作本幹事より資料 177-2、177-3 に基づき、2023 年度計測技術委員会活動計画及び計測研究会実施計画三次案について説明があった。

- ・二次案と変更はない。
- ・新設の調査専門委員会については、今のところ設置の予定はない。
- ・研究会の開催場所は、11 月に佐賀で開催するほか、地方開催を 2 回予定する。6 月の研究会は、現時点で未定となっている。
- ・研究会担当委員は、改めて、次回委員会に提出する「2023 年度計測研究会実施計画」に記載する。
- ・見学会の候補は、次回委員会で検討する。

3 委員交代

仲嶋委員長より、2023 年 3 月で任期満了となる委員について説明があった。

- ・水野委員の後任には、水野委員から推薦があった群馬大学 松野氏が承認された。
- ・仲嶋委員長、松村委員の退任、電力中央研究所 布施氏の副委員長就任の手続きを 3 月に行う。

- ・現編修委員の関先生は、2023年度に編修委員会幹事に就任される予定となっている。したがって、当技術委員会から新たな編修委員を推薦する必要がある、山田副委員長を交え相談する。

4 2022年度計測技術委員会活動状況

作本幹事より資料177-4に基づき説明があった。

- ・見学会は11月24日に佐賀大学海洋エネルギー研究センターで実施した。
- ・2022年度の計測研究会は3回実施済みで、11月の研究会はハイブリッド形式で行った。

5 活動資金取り下げについて

仲嶋委員長より資料177-5に基づき説明があった。

- ・2022年度の活動資金は、当初、11月、12月及び2月のいずれかの研究会で行う特別講演を用途に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大等の理由から使用できなかった。
- ・取り下げについては、2月24日開催の運営委員会で報告する。
- ・今後、活動資金の使用予定月が分かるように、活動状況の資料に明記する。

6 優秀論文発表賞受賞者について

仲嶋委員長より資料177-6に基づき説明があった。

- ・2022年の受賞者は、A賞が青山学院大学 戸澤様、部門表彰が青山学院大学 星野様、魚津様に決定した。
- ・全ての受賞者が一つの研究会から出ていることから、採点者の偏りがないかを分析し、参考資料として提示した。
- ・IEEE 学生研究発表会の場合は、各採点者の平均値をオフセットとして反映させているので、発表者が多数の場合は有効な方法である。
- ・審議の結果、2023年の計測研究会から、以下の手順で候補者を選定する。
 - ① 各研究会で最高得点を得た候補者を選出
 - ② 候補者全員の得点から平均点を算出
 - ③ 平均点との差が大きい候補者から順位を決定

7 その他

- ・2月24日の研究会は9件の発表となった。参加申込は早めをお願いします。
- ・特集論文（2024年2月号）の投稿締切は、5月末である。

次回 2023年5月19日（金）14時～17時 場所 未定

IEEE 関係議事録

資 料

IEEE 学生研究発表会結果 2022 年

議 事

- ・2022 年学生研究発表会の採点結果から、1 位 金沢工業大学 近藤様、2 位 奈良女子大学 岡本様となった。
- ・今回の結果は同点であるが、学年の低い方を 1 位とするルールに基づいている。今後、同学年で同点の候補者が出た場合には、高い点数を付けた採点者が多い候補者を優先するが、それでも同点者が出た場合は、別途協議する。

以 上